

(発行) 社会福祉法人聖愛保育園  
湯布院町川上2990-14/TEL84-2317

園長 黒田 恭介

## 2016年度 年主題聖句

「キリストはわたしたちの平和であります」 エフェソの信徒への手紙 2章14節

## 5月主題聖句

「神は愛です。」 ヨハネの手紙一 4章16節

### 「恵み深い神様」

5月に入って、山は深い緑に彩られ、突き抜けるような青空が広がる好天の日々が、続きました。震災によって多くの命や大切なものが失われ、心は傷つき、身体は疲れ果てましたが、それでも自然の恵みはわたしたちの心を慰めます。実に、自然はわたしたちを豊かに恵み、健康をはぐくむものです。湯布院だけでいえば、緑や青空だけでなく、温泉も、自然の恵みとして与えられてきました。それによって湯布院町は大きく発展しました。もちろんそれは、湯布院ばかりでなく、さらに大きな被害を受けた熊本や阿蘇でも、その土地にふさわしい自然の恵みが与えられてきたことなのでしょう。わたしたちは自然に恵まれて、これまで生かされてきたのだ、と言っても言い過ぎではありません。それだけに、その自然が一旦、災害という形で牙を剥いたならば、とてつもない破壊力をもってわたしたちに迫ります。

ところで、「神は愛です」というのが、5月の主題聖句です。「愛」といわれてもピンと来ないかもしれませんが、神様はこの世と人間を大切に思ってください、という意味に考えればよいと思います。地震の被害に打ちひしがれているとき、「神は愛です」という言葉が、空々しく偽善のように聞こえるかもしれません。愛するというならば、なぜこのような災害が及ぶのか、そのように問い詰めたくなるような思いがあります。それでも、神様は自然を通して、またあるいは、人の思いやりや親切を通して、ずっとわたしたちを恵んでこられました。地震の被害は甚大ではありましたが、一時的なものです。まだ、余震に対する警戒を怠ってはなりません、やがては終息を迎えることなのでしょう。地震によっていろんなものを失いましたが、山の緑と青空が失われることはありませんでした。人の心の中にある親切や思いやりもまた失われることはありませんでした。

しかし、いくら地震は一時的なもので、自然の恵みは大きいのだ、そのように言われても納得できないこともあるでしょう。地面が鳴り響いたかと思うと、家屋が揺れて、停電で真っ暗になり、いろんなものが棚から落ちてくる時の恐怖、あるいは、余震が続いたり、大雨警報や避難勧告が出されたり、いろんなことで神経をすり減らしていると、つい気持ちが弱くなって負けてしまいそうになるかもしれません。それだからこそ、かえって神様の愛を信じるのが大切になってくるでしょう。神様は必ずわたしを愛して下さって、わたしを大切に下さる、守って下さる、ということに信じていることが大切になります。たとえ、この地震で全てのものを失い、命を落とすことにさえたとしても、それでも神様の愛は変わらないのだ、この世のいかなる事柄も神様の愛に比べたらずっと小さなものでしかないのだ、と思うことができたならば、不安に怯えて負けそうになる心が励まされるように思います。

今回の地震の被害が全国的に伝えられるに及んで、いろんな人から励ましの声をいただきました。それだけでなく、いろんな人の安否を気遣う機会が与えられました。そのことを通して、人は一人で生きるものでないことを知らされました。この地震を通して、教訓のようなものを受け取られた方は、おそらく少なくはないと思われませんが、そのことを伝えたいという思いも神様の御心の中にあっただのかもしれませんが。いずれにしても、改めて、自然の大切さを思わなければならないでしょう。せっかくの大きな恵みも、感謝することを忘れて利用することばかりを考えていたならば、それは改めなければならないかもしれません。そして、わたしたちは一人で生きているのではなく、互いに助け合って、神様に守られて生きていることを改めて思い出すことが大切ではないでしょうか。(執筆者：園長 黒田 恭介)

## 行事予定

- 6月 2日 (木) 合同礼拝 (以上児クラス)
- 6月 4日 (土) 第一回保育参観日・子育て講演会・保護者会総会・懇談会 (今回は給食試食会はありません)
- 6月 8日 (水) 英会話 (ゆり組、すずらん組)
- 6月 16日 (木) 花の日訪問 (岩男病院、消防署)
- 6月 17日 (金) 花の日訪問 (日野病院、風香)
- 6月 22日 (水) 英会話 (すずらん組)
- 6月 23日 (木) 避難訓練
- 6月 23日 (木) 保護者役員会
- 6月 30日 (木) 合同礼拝・お誕生日会
- 7月 1日 (金) プール開き
- 7月 6日 (水) 英会話 (ゆり組、すずらん組)
- 7月 20日 (水) 英会話 (すずらん組)
- 7月 21日 (木) 避難訓練
- 7月 22日 (金) 夕涼み会
- 7月 28日 (木) 合同礼拝・お誕生日会



※ 保育園行事に参加される保護者の皆さまは、早めにご予定を入れて下さいますよう宜しくお願い致します。

## お知らせ

☆ 震災の発生以来、教会の礼拝堂を今後使用するかどうかについての検討を重ねてまいりましたが、現在の建物を取り壊して、新会堂を建築する建て直し工事を行うことが決定しました。現在の礼拝堂は、4月29日の震度5強の揺れによって外壁のモルタルに大きな亀裂が入り、その補修工事の過程で、今後の大きな揺れに耐えることは難しいだろうという建築士の見解が示されました。建て直しの規模や工事期間について、まだはつきりしたことはお知らせできませんが、具体的に次第、順次、お伝えしていくつもりです。工事期間中は何かとご迷惑おかけいたしますが、何卒ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

☆ 新入園児のお友だちを紹介します。

- ・ ちゅうりつ組 林 由希愛 (はやし ゆきな)ちゃん 河野 優菜 (かわの ゆま)ちゃん
- ・ ひまわり組 河野 心優 (かわの みゆ)ちゃん

☆ 【母の日】について

先日5月8日(日)は、『母の日』でした。皆さんのご家庭でも祝われたことでしょう。

母の日は、アメリカの教会学校(子ども達の礼拝)から始まった行事でした。

バージニア州ウェブスター教会で、いつも子ども達の礼拝をお世話していたジャービス夫人が亡くなった後、母の追悼会をした娘アンナが、カーネーションを飾りました。これを知った百貨店の社長ジョン・ワナメーカーが、母に感謝する日として捧げられて以来、アメリカでは祝日となった、と言われていました。

☆ 聖愛保育園の平成27年度決算報告書を園ホームページに掲載しました。閲覧を希望される方は、園ホームページをご覧ください。園ホームページは、[湯布院 聖愛保育園](#)   で検索すれば見つけることができます。

☆ 保護者参観日/子育て講演会について

第1回保育参観日/子育て講演会が、来月6月4日(土)に行われます。

今年度は、松浦 浩樹 先生(和泉短期大学副学長、児童福祉学科教授)をお招きして『子育て講演会』を開催致します。是非、ご出席して下さいませよう宜しくお願い致します。

☆ 毎週日曜日、午前9時から9時30分まで子ども達の教会学校を行っています。現在は礼拝堂が使えないので、園舎の一室を借りて礼拝を捧げています。静かな朝、神さまを礼拝し、神さまの愛と祝福を味わうひと時をご一緒に過ごしてみませんか。関心のある方は、黒田伝道師までご連絡下さい。